

追手門学院大学

24jj003 森川寧々

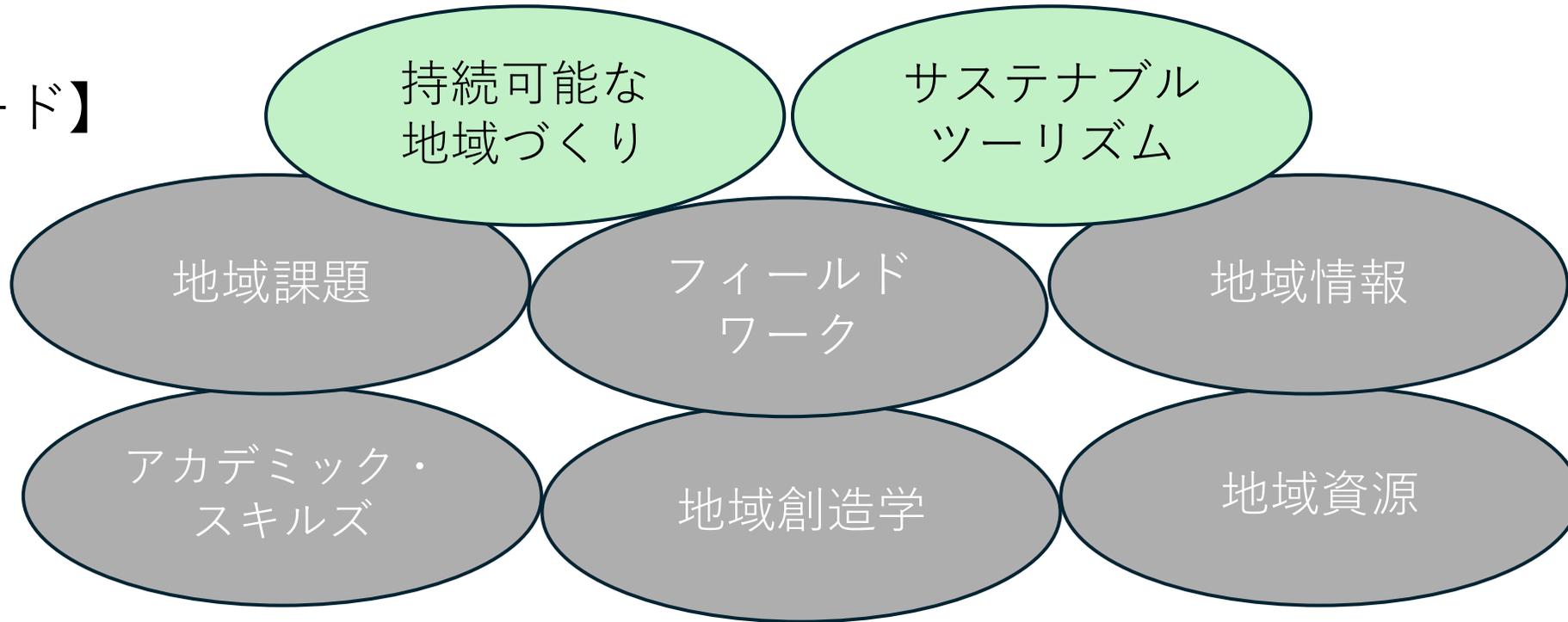
24jj221 田島萌笑

24jj090 原口果子



～岡田ゼミ～

【キーワード】



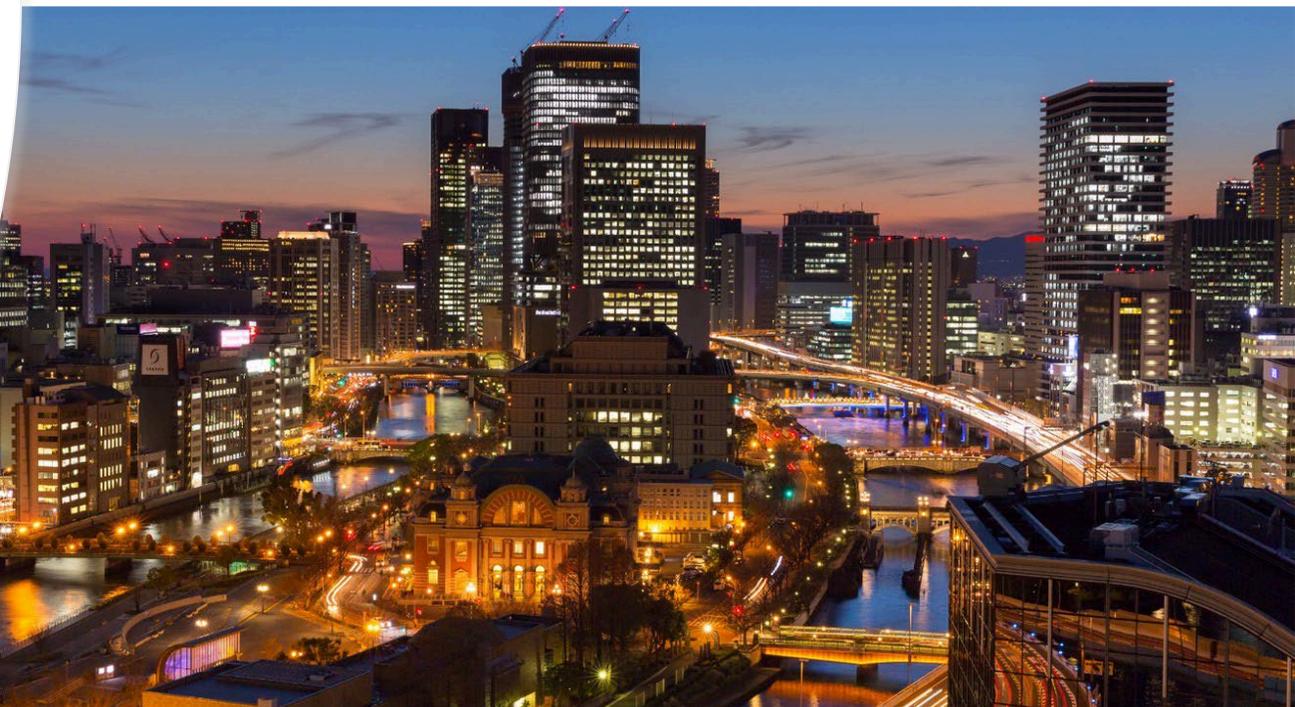
【授業概要】

大学の位置する茨木市周辺の地域課題に注目し、情報を収集して、課題解決に向けてフィールドワークをグループで行う。

フィールドワークを通して得られた知見をもとに、地域の現状を分析、課題を特定し、その対応策について検討し、研究発表を行う。

? 水都大阪に注目した理由

まず、私たち自身が『水都大阪』について十分に知らなかった。そのため、まずは自分たちが知ること、そして広めることが重要であると考え、本テーマに注目した。



水都大阪の現状と課題

水都大阪は水辺空間を活かしたまちづくりを目指しているが、その活動内容が地域住民に十分伝わっていない。

そのため、取り組みをより明確にし、発言を強化する必要がある。



ゼミで制作した動画（4グループ）



カフェカレン



天保山

カフェボア



八軒屋と夜景



喫茶 & 軽食 ポポ



珈琲の店 ボア CAFÉ de BOIS

【このお店を選んだ理由】

昭和25年創業の長年続く店舗であり、地域との関わりが深いと考えたためである。
下見を行った際にも地域とのつながりを感じ、水都大阪との関係性を調査する上で適切であると判断した。

【インタビューを経て・・・】

地域と深く関わる店舗であっても、水都大阪についてはあまり知られていなかった。
・もっと地域に入ってきて「もよいのではないか」という意見もあり、認知度の低さが課題であると分かった。



インタビュー・動画作成の難しさ

質問内容を整理し、相手に失礼のないよう配慮する難しさや撮影、編集にかかる時間と技術的な課題

また、伝えたい内容を分かりやすくまとめる難しさ、実践を通して、発言することの大変さを学んだ。



【より知ってもらうための取り組み】

水都大阪をより多くの人に知ってもらうため、動画を制作した。

また、視覚的に伝えることで、活動内容や課題を分かりやすく発信することを目的としている。

【今後の改善点と活用方法】

SNS（LINEやインスタグラム等）や大学内での共有を強化することや地域イベントでの上映

また、内容をより簡潔にし分かりやすく編集する動画を広く活用することで、認知度向上につなげたい。





○ まとめ

- 今回の調査を通して、水都大阪はまだ十分に知られていないことが明らかになった。
- まずは自分たちが知り、行動し、発信することが重要である。
- 今後は地域と連携しながら、水都大阪の魅力を伝えるために行動することがまず必要だと感じた。